

「ワシントンホテル」などを展開する藤田観光は年内に、同社のホテルを予約できる外国人向けのウェブサイトを刷新する。ホテル周辺の買い物スポットや観光地の情報を訪日客の国別の好みに合わせて提供する。観光情報サイトとしての評価を高め、予約の増加につなげたい考えだ。

ビジネスホテルの「ワシントンホテル」や「ホテルグレイスリー」を予約できるサイトの刷新を11月末に

訪日客向けサイト刷新

各国の好み別に情報提供

藤田観光、ホテル予約促す

始める。同社のサイトは英語と中国語（簡体字と繁体字）、韓国語で表示。日本語のサイトと同じ内容を翻訳して載せていたのを改め、言語によって観光や買い物の写真を表示する順番などを変える。

客の旅行目的などを調査し、たうえで最終的に決める。外国語サイトのリニューアルは2012年9月以来で4年ぶり。今年12月までに人気の飲食店や買い物スポット、歴史的な文化財などの情報を順次追加する。

例えば訪日時の買い物の購入額が多い中国人向けの中国語サイトでは、買い物の情報を前面に出すなどを検討している。国別の訪日

藤田観光のサイトで直接予約する宿泊客は、再び来日する際にもワシントンホテルなど同社のホテルを選ぶ可能性が高いという。